

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 金融課  
 担当名: 企画・制度融資担当  
 内線: 3798

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P48	中小企業制度融資利子補給費			一般会計	商工費	商工業費	金融対策費	中小企業制度融資事業費	
事業期間	昭和29年度～令和22年度	根拠法令	埼玉県中小企業制度融資要綱ほか		針路	11	稼げる力の向上	SDGsゴール	8
					分野施策	1102	変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援	SDGsターゲット	8-3
1 事業概要			5 事業説明						
県が金融機関に対して利子補給を行うことにより、各種の目的に対応した融資制度を設け、地域経済を支える県内中小企業者の金融の円滑化を図るもの。 県経済の発展のため、県内中小企業者への資金繰り支援をさらに充実することが必要である。			(1) 事業内容 ア 融資枠 3,600億円(うち利子補給対象資金 2,650億円) イ 利子補給額 2,227,676千円 (ア) 令和7年度の新規融資実行分に対する利子補給 409,875千円 (イ) 令和6年度以前の融資実行分に対する利子補給 1,817,801千円						
ア 中小企業制度融資利子補給費(新規分) △319,329千円 イ 中小企業制度融資利子補給費(継続分) △186,997千円			(2) 事業計画(令和6年度からの主な変更点) ア 経営あんしん資金【物価高騰特例】の創設 物価高騰や人件費の上昇に伴う資金需要に対応するため、経営あんしん資金に【物価高騰特例】を創設する。 イ 設備投資促進資金【人手不足対応特例】の創設 人手不足に対応する設備投資を重点的に支援するため、設備投資促進資金に【人手不足対応特例】を創設する。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(3) 事業効果 中小企業者の金融の円滑化、県経済の活性化 【活動指標(アウトプット)】 融資枠及び融資利率 【成果指標(アウトカム)】 融資実行額、融資件数及び埼玉県四半期経営動向調査資金繰りD I						
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用)(款)商工行政費 (細目)中小企業振興指導費(細節)中小企業金融対策費			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 商工団体(商工会議所・商工会)や金融機関による広報活動や融資相談など						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.7人=25,650千円			(5) 補正予算の概要 金融機関による融資実行額が見込みを下回ることなどによる減額						
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△506,326	繰入金						△418,516	1,721,350
現計額	2,227,676		1,245,188					982,488	

## 事業内訳書

事業名	中小企業制度融資利子補給費		
単位事業名	中小企業制度融資利子補給費（新規分）	予算額	△ 319,329千円

### ○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△319,329	—	
合計	△319,329	—	

### ○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△319,329	—	利子補給費 金融機関による融資実行額が見込みを下回ることによる減
合計	△319,329	—	

単位事業名	中小企業制度融資利子補給費（継続分）（指定経費）	予算額	△ 186,997千円
-------	--------------------------	-----	-------------

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 新型コロナウイルス感染症対策推進基金繰入金	△87,810	—	
一般財源	△99,187	—	
合計	△186,997	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△186,997	—	利子補給費 融資残高が見込みを下回ることによる減
合計	△186,997	—	